

2024賃上げどうなる？

世間相場編

～政府・経済界・連合の2024賃上げについての動向～



政府

- ・「デフレ完全脱却を実現するために、足元の物価動向を踏まえ来年春闘に向け、今年を上回る水準の賃上げの協力をお願いします」と要請。
- ・「官民が連携し賃金を上げ、可処分所得が増える状況を今夏には確実につくる。国民の実感を積み重ね、社会全体の意識を変えていく」と強調。

賃上げは必要！

- ・デフレからの完全脱却、「構造的な賃金引き上げ」と「分厚い中間層」の実現、「成長と分配の好循環」の歯車をさらに加速させていく。
- ・生産性の改善・向上には、働き方改革の継続・深化、「DE&I」のさらなる推進、社内外における「円滑な労働移動」労働力不足への対応、地方経済活性化を担う地元企業・中小企業の生産性の改善・向上が肝要。



経団連

賃上げは必要！



連合

- ・28年ぶりの高水準となった23年春闘の賃上げ目標の「5%程度」から、24年は「5%以上」に強調していく。基本給を底上げするベースアップ（ベア）で3%以上を求める。
- ・日本の賃金水準の中期的な引上げ、継続的な「ヒトへの投資」、勤労者世帯の生活向上につながる賃上げ、企業規模間・雇用形態・男女の賃金格差、分厚い中間層、働く貧困層の解消を目指す。

賃上げは必要！

実質賃金は2年連続でマイナス！

物価上昇は格差関係なし！

ベースアップは平等でなければいけない！